

学年：小学5年

領域：地球

内容：天気の変化

番号	機関	教材名	種類	内容	単元で使えるような過程（例）			内容と関連
					ふれる・つかむ	追究する	まとめる	
1	JAXA	手作り気象台を作ろう	参考資料	気象観測について学習した後に、実際に自分で風向計と湿度計を作成して測定することにより、天気に関する興味・関心を抱かせる。			○	○
2	JAXA	地球観測衛星の目になってみよう ～地球観測ぬりえ～ (前半)	衛星データ	天気は、雲によって決まることを示し、雲について学習する。また、雲の観測について地上で観測しても全体の雲の動きや天気予報を行うことは困難であることと、宇宙から地球を観測できると天気予報をすることが可能であることを学習する。そのために、地球観測衛星が必要であることに気付かせ、地球観測衛星のデータに触れることにより、天気予報に関する興味・関心を高める。			○	○
			参考資料					
3	JAXA	地球観測衛星の目になってみよう ～地球観測ぬりえ～ (後半)	参考資料	雲画像と地球観測衛星のデータ（台風の降雨量）を基に作られた同じ台風の異なる日時のぬりえを用いた活動を通して、台風の進路などを学習することができる。また、雲の様子だけを観察しても台風の降雨量などを知ることは困難であることにも気付かせ、そのためにも地球観測衛星が役に立つことを学習する。さらに、台風による災害から身を守るためにも地球観測衛星は役立つことにも気付かせる。			○	○